

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
国際福祉機器展 出展に関する事業	渉外局	1	39 展示会(〇〇ショー)	自主事業	共催事業	平成25年9月17～20日	日本理学療法士協会田町カンファレンスルーム 東京ビックサイト	一般都民 理学療法士	約1,500名 56名	都士会HP 国際福祉機器展会報 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、医療福祉に関する不特定多数が参集するイベントにおいて理学療法への紹介、相談会、講座などを行った。今年第40回では3日間の合計来場者数は121,044人と大きなイベントであった。その中で当ブースでは、1日約5回の福祉機器に関する講座を行い、さらに移乗動作に関する技術の講習会を行った。来場者は各講座120名前後集まり、当ブースのみで1,500名以上が講座を受けた。アンケートでは非常に参考になったが49%と好評で、参加職種も偏りなく複数職種の方々に貢献できた。相談窓口も多数の方が相談にいらっしやうり、自分の居住地区や職場で理学療法について講演をしてほしいという要望が多数寄せられ都民への貢献度は非常に高かったと思われる。
診療報酬、介護報酬に関する相談、助言	医療報酬部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	常時	杏林大学医学部 付属病院	理学療法士等 一般都民	多数	診療報酬関連内容をHPに掲載 HPに診療報酬に関する質問が可能な場所を設置	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、2014年度の診療報酬改定における情報をホームページに掲載し、都民や理学療法士および他の医療従事者に向け情報を発信した。また、ホームページに診療報酬に関する質問が可能な場所を設置した。
北多摩ブロック研修会「新人セミナー」	業務推進部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年7月20日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	5名 61名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、各リハビリテーション分野でそれぞれ活躍されている理学療法士の業務や役割について講演を頂いた。また、その他の医療従事者との意見交換会では活発な意見交換が行われ、理学療法が都民の医療・保健・福祉に貢献できることが啓蒙された。講師(理学療法士)とテーマは以下の通りである。 講演1 急性期施設：伊東彰氏(武蔵野赤十字病院) 講演2 回復期施設：田代文子氏(清瀬リハビリテーション病院) 講演3 療養型施設：安村明日香氏(ベトレヘムの園病院) 講演4 小児施設：斐東海氏(緑成会整育園) 講演5 介護老人保健施設：武市裕貴氏(小金井あんず苑) 講演6 訪問リハビリテーション：糟谷明範氏 講演7 立法から見たリハビリテーションの近況変化：山口和之氏
島しょ地域における理学療法士の活動状況調査	業務推進部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年9月29日～10月1日	島しょ地域	理学療法士	10名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、東京都理学療法士協会の島しょ地域における理学療法士の活動状況を調査した。本調査目的は、島しょ地域における理学療法士の活動状況を把握し、都内の他地域と格差なく医療・保健・福祉が確保されているか否かを確認することである。
第3回 北多摩ブロック研修会「吸引研修会」	業務推進部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月5日 平成25年11月12日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	48名 11名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、吸引研修会(座学・実技)を開催した。具体的には、地域で働く理学療法士や作業療法士が気管吸引に必要な知識と技術講習を実施した。講師は、南雲 健吾氏(リハビリ企画りは職人) 寄本 恵輔氏(国立精神・神経医療センター) および他名に依頼した。
区西北ブロック研修会② 連続性のある理学療法教育の実現を目指して	業務推進部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月6日	帝京平成大学	一般都民 その他医療従事者 理学療法士	34名 9名 53名	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、理学療法の紹介社会における役割について高齢社会に求められる理学療法士の養成に尽力されている大学講師の立場から講演を頂いた。また、その中で都民の医療・保健・福祉に寄与するためには、生涯にわたる教育の重要性和臨床施設で働く理学療法士と教育機関の理学療法士とが連携することの重要性を強調された。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
第3回 区西北ブロック学術集会	業務推進部	1	33 講座、セミナー、育成		主催事業	平成26年2月2日	豊島区民センター	一般都民 その他医療従事者	49名 158名	都士会HP 都士会ニュース ポスター、抄録の施設郵送	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、大会テーマをsmall steps..bip jump!～いま ここから 大きく広げる～と題して公開講座を開催した。公開講座の表題は、「バランスの評価と理学療法」で文京学院大学望月久氏に依頼した。
第4回 北多摩ブロック研修会 症例研究発表会	業務推進部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月16日	社会医学技術学院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	15名 20名 104名	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、公開講座を開催した。公開講座の表題は、「リハビリテーションの意義と緩和ケア、そしてHAL」で講師は、中島孝氏（新潟病院副院長）、座長は寄本恵輔氏（国立精神神経医療研究センター）に依頼した。
市区町村及び公共性のある団体からの保健・福祉関連事業における相談事業	保健福祉局	1	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成25年4月20日 平成25年5月18日 平成25年6月22日 平成25年7月20日 平成25年8月10日 平成25年9月7日 平成25年10月5日 平成25年11月4日 平成25年12月15日 平成26年1月11日 平成26年3月8日	社会医学技術学院 東京都多摩障害者スポーツセンター	一般都民 (障害者、家族) 理学療法士 その他医療従事者	計15名 計13名 計15名 計14名 計18名 計15名 計17名 計25名 計24名 計18名 計24名	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、都内在住の障害者及びその家族の方々を対象に理学療法に関する相談、助言事業を実施した。また、同時に会場内で体操やレクレーション・情報交換を行う場所を提供する他、他団体の企画する公益事業に対して理学療法士の専門的な立場から援助した。
「介護の日」イベント協力	保健福祉局	1	34 体験活動等	自主事業	共催事業	平成25年11月11日	西東京市アスタ	一般都民 理学療法士	20名 7名	市報、パンフレット 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、「介護の日」のイベント協力として車椅子操作及び車椅子介助体験ブースを設置した。具体的には、一般都民が車椅子操作をスロープや段差昇降体験を頂くとともに、介助者体験として介助方法について指導も実施した。本事業により、理学療法士の専門的な知識技術を高齢社会を支えるマンパワーの育成に活用できたと考える。
さくら荘高齢者あんしんセンター (地域包括支援センター) ケアマネージャー研修会講師派遣	老人福祉部	1	33 講座、セミナー、育成	委託事業	共催事業	平成26年2月13日	さくら荘高齢者あんしんセンター	一般都民 その他医療従事者	37名	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、さくら荘高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）からの依頼を受け、ケアマネージャー研修会へ講師（理学療法士）を派遣した。
介護のコト体験フェアにてリハビリ相談	老人福祉部	1	38 キャンペーン(〇月間)	委託事業	共催事業	平成25年11月17日	東京国際フォーラム	一般都民	相談ブース来場者300名(内相談55件) 介護講座参加者約40名	東京都福祉人材センターHP、都士会HP、一般新聞	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、介護のコト体験フェアでリハビリ相談および介護講座を実施した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
リハビリ相談会	成人福祉部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年6月1日 平成25年9月7日 平成26年2月1日	福生市福祉センター	一般都民	相談件数 計21件	社会福祉協議会作成の案内文書(案内文書は、福祉センターおよび各保健福祉機関にて来室した都民の方に配布)、都士会HP	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、都民の方々のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行った。 ○平成25年6月1日(相談件数:7件) 病院で作った義足が合わなくなったがどうしたらいいか、両側股関節置換術後のリハビリは何をすればいいか、等々片麻痺2件、変形性関節症3件、切断1件、認知症1件の相談があった。 ○平成25年9月7日(相談件数:4件) 病院で作った義足が合わなくなったがどうしたらいいか、という前回の相談から、製作した義肢装具士に来ていただき適合を行った。ほか相談者の母の人工膝関節置換術後のリハビリは何をすればいいか、等々片麻痺2件、切断1件、TKR1件の相談があった。 ○平成26年2月1日(相談件数:10件) 右大腿義足のインナーソケットが差し込みにくいので見て欲しい、ふくらはぎのこむら返りはどうしたらいいか、車椅子の操作方法を教えて欲しい、等の相談のほか、脳卒中片麻痺2件、変股症、腰部ヘルニア、脊椎管狭窄症、足部痛、変形性膝関節症と多彩な疾患の相談があった。 年齢構成は、70歳代6名、60歳代2名、50歳代1名、30歳代1名。男女比(3:7)であった。
福祉祭り リハビリ相談コーナー	成人福祉部	1	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成25年10月6日	福生市福祉センター	一般都民 理学療法士	5名 8名	社会福祉協議会作成の案内文書(案内文書は、福祉センターおよび各保健福祉機関にて来室した都民の方に配布)、都士会HP	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、福祉まつりに来訪した都民の方々のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行った。今回の相談は8件。 相談内容としては、脳卒中片麻痺者の在宅でのリハビリは何をすればいいか、等々がかった。その他、相談に来られた対象疾患は、脳卒中2件、切断1件、TKR1件であった。
健康まつりリハビリ相談・ 介護予防体験コーナー	成人福祉部	1	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成25年10月27日	福生市民野球場	一般都民 理学療法士	0名 7名	福生市健康まつりのパンフレット・ポスター(パンフレットは福生市役所及び各保健福祉機関に配布)都士会	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、健康まつりに来訪した都民の方々への介護予防の体験として、おたっしや21に基づいた検査項目を体験していただき、さらにリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行う予定であったが、当日台風の影響で中止となった。
介護保険・在宅分野における卒後教育セミナー	介護保険部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月15日	中野サンプラザ 研修室2	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	2名 4名 3名	日本理学療法士協会HP、都士会HP 都士会ニュース 東京都作業療法士会および東京都言語聴覚士会	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、介護保険制度の基礎知識や実際のリハビリテーションに関する研修会を開催した。介護保険に関与する医療従事者及び患者家族などが参加し、現状制度における各専門職の役割や家族との連携の必要性などについて講演がなされた。また、終了後には参加者からの質疑も活発に行われていた。
介護保険関連の相談事業	介護保険部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年9月23日	東京総合保健福祉センター 江古田の森	一般都民 理学療法士	10名 2名	ポスター	都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、東京総合保健福祉センター江古田の森で開催された一般都民向けの介護保険およびリハビリテーションに関する相談ブースを設け、相談事業を実施した。当日は、介護保険の申請方法や要介護認定に関する質問などが寄せられ、介護保険関係に勤務する本会会員である理学療法士が相談助言に当たった。
リハビリ相談会・体操教室(西東京市民まつり)	健康増進部	1	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成25年11月9日	西東京いこいの森公園	一般都民	206名	都士会HP	都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、リハビリテーション及び介護等に関する一般的な相談助言事業を開催した。相談内容としては、理学療法はどのような手続きを踏めば受けられるのか、自宅の改修に理学療法士の専門的な意見を聞きたいがどのようにすればいいのか等、理学療法を必要とする都民の方々にお越し頂いた。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
国際福祉機器展 2013	広報局	1	39 展示会 (〇〇 ショー)	自主 事業	共催 事業	平成25年9月3日	日本理学療法士 協会事務局	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	1500名以上	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、国際福祉機器展に「理学療法の紹介ブース」を出展した。出展ブースでは、理学療法の啓蒙活動として、理学療法の紹介チラシ・リーフレットを作成し来場者に配布した。また、来場者を対象にブース内にて健康・福祉・介護予防の最新情報をレクチャーした。
国際福祉機器展 2013	外宣部	1	39 展示会 (〇〇 ショー)	自主 事業	共催 事業	平成25年9月18日 ～9月20日	東京ビックサイ ト	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	1500名以上	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、国際福祉機器展に「理学療法の紹介ブース」を出展した。出展ブースでは、理学療法の啓蒙活動として、理学療法の紹介チラシ・リーフレットを作成し来場者に配布した。また、来場者を対象にブース内にて健康・福祉・介護予防の最新情報をレクチャーした。
都士会ホームページ維持管理	外宣部	1	33 講座、セ ミナー、育 成	自主 事業	主催 事業	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	専門学校 社会医学技術学 院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者 その他	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、本会ホームページ閲覧者が情報を得やすいように維持管理を行った。ホームページの内容は公益事業の案内を主とした。
都内各地域イベントサポート	外宣部	1	35 相談・ 助言	自主 事業	主催 事業	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	専門学校 社会医学技術学 院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、高等学校・資格相談セミナーなど、リハビリテーション・理学療法士の説明会・相談会に対し本会会員である理学療法士を派遣した。また、理学療法に関する紹介チラシを作成し配布した。さらに各地域で行われるイベントに参加し、様々な相談に応じた。具体的な相談説明内容は、①高等学校低学年の職業選択に至るまでの情報提供、②具体的な進路選択をする際の養成校選択や養成校カリキュラム等の情報提供、③リハビリテーション、理学療法士の職域や仕事内容 資格取得までの流れについて、④身体機能障害に対する相談・助言、⑤健康・運動指導などであった。
第32回東京都理学療法学会「一般公開講座」	第32回都 士会学会 準備委員 会	1	33 講座、セ ミナー、育 成	自主 事業	主催 事業	平成25年6月23日	吉祥寺東急イン	一般市民 理学療法士 その他医療従事者	200名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、都民を対象とした一般公開講座を開催した。具体的には、脳卒中などによる障害を持って、家庭に戻り自立した生活を送れる地域づくりへの実践について、日本赤十字社富田博樹氏を講師にお招きしご講演を頂いた。
第32回関東甲信越ブロック理学療法士学会内における公開講座	公開講座 準備委員 会	1	33 講座、セ ミナー、育 成	自主 事業	主催 事業	平成25年11月3日	幕張メッセ	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	約500名 1568名 150名	都士会HP ポスター 第32回関東甲信 越ブロック理学 療法士学会HP 日本理学療法士 協会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、基調講演、公開講演、シンポジウム、パネルディスカッション、7つの教育講演において講師の方々へ共通のテーマである「近未来への提言」と題して公開講座を開催した。これらの講演は、公益事業として広く一般に広報し、多くの都民にご参加頂いた(参加者数：理学療法士1,568名、一般都民が186名、公開講演では一般都民が約500名)。また、公開講座においては、都内に所属する障害者団体グランドソフトボールチームや脳卒中の会等から事前参加申込を頂き、当日の会場までバスで送迎した他、中学生のソフトボールチームを招待しスポーツにおける傷害予防などについて講演を頂いた。
生活期における3団体共通の評価表作成	生活期共 通評価表 作成委員 会	1	36 調査・ 資料収 集	自主 事業	主催 事業	平成25年4月1日～平成 26年3月31日		理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	30事業所	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、在宅療養する都民の日常生活を把握し、具体的な治療や指導を提供できるように本会、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会合同で評価表を作成するための調査を実施した。本評価表の作成により、生活期および介護保険利用者の状態変化・改善度を把握することができ、適切な福祉を提供することができると考える。
共通評価表のモニタリング(開始前のパイロット調査)	生活期共 通評価表 作成委員 会	1	36 調査・ 資料収 集	自主 事業	主催 事業	平成26年3月17日～31 日		理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	30名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、在宅療養する都民の日常生活を把握し、具体的な治療や指導を提供できるように本会、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会合同で評価表を作成した。作成した3団体共通評価表が、真に在宅療養する方の生活向上に役立つものか本格使用前に、実際に試用して再検討する目的で調査を行った。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
都民からの相談受付	都民の声委員会	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～平成26年3月31日		一般都民	27件	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、都民を対象として本会ホームページ上で相談窓口を設置した。相談内容は、特別には限定せず理学療法に関することなら幅広く対応する形式をとった。年間を通じて、理学療法士になるための養成課程について、医療・介護保険制度における質問、本会企画の公開講座に関する問い合わせなどが寄せられた。助言には、本会会員である理学療法士が当たった。
スポーツ障害の理学療法に関わる人材の育成事業	スポーツの理学療法委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月26日	専門学校 社会医学技術学院	理学療法士	30名	都士会ニュース 都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、スポーツによる外傷等を理解し、その予防や対応にあたることのできる理学療法士を育成することを目的に研修会を開催した。内容は「足関節捻挫の基礎知識と理学療法」とし、学童期（特に学童期の小・中学生）に適切な医療を提供する知識を得た。
スポーツ祭東京2013（国民体育大会）を支援する事業	スポーツの理学療法委員会	1	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成25年9月28日～10月2日	八丈町	一般都民	42名	都士会ニュース 都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、平成25年9月28日～10月2日に八丈町で開催されたスポーツ祭東京2013における軟式野球の部に、八丈町より委託を受け、理学療法士を派遣して参加者に対してのコンディショニングサポートを実施した
公益社団法人移行記念事業「理学療法に関する相談会」	公益法人推進委員会	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年5月11日	ハイアットリージェンシー東京	一般都民 その他医療従事者	17名 5名	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健の増進に資するため、公益社団法人移行記念事業として、一般都民を対象として「理学療法に関する相談会」を企画運営した。結果、訪問リハビリテーションにおける理学療法提供施設や介護保険分野における理学療法士の役割についてなど患者とその家族の方々からの質問や相談が寄せられた。尚、本相談会における対応者は、経験豊富な各分野（急性期病院・回復期病院・介護保険事業所・訪問リハ事業所）に勤務する理学療法士（本会会員）が適宜、質問内容によって対応した。
公益社団法人移行記念式典並びに祝賀会	公益法人推進課委員会	1	58 収益事業	自主事業	主催事業	平成25年5月11日	ハイアットリージェンシー東京	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	11名 99名 18名	都士会HP 都士会ニュース	本会の公益社団法人移行記念式典並びに祝賀会を企画運営した。記念式典では、これまでに本会活動にご理解ご協力を賜って参りました監督庁である東京都並びに東京都医師会や看護協会をはじめとした関係団体の皆様をお招きし、本会の今後の活動における提言を頂いた。続いて、記念祝賀会においては、本会をこれまで支えてこられた皆様をお招きし、これまでの活動報告及び今後の活動に対する助言を頂戴した。また、本会が今後も「理学療法を通じて都民の医療・保健・福祉の増進のために活動すること」を改めてご参加頂いた関係団体の皆様に対してご説明させて頂き、さらなるご協力をお願いしたところである。
理学療法に関する学際的な研究を推進するための相談・助言	学術局	2	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年7月31日	首都大学東京	理学療法士	10名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する学術及び科学技術の振興に資するため理学療法士を対象に第32回東京都理学療法学術大会内にて相談助言ブースを設け、理学療法研究に関する相談助言を行った。
研究推進相談会	研究推進部	2	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年5月13日 平成25年6月23日	日大板橋病院	理学療法士	8名 6名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に資するため、第32回東京都理学療法学術大会（於：吉祥寺東急イン）にて研究推進相談ブースを設け、理学療法研究に関する相談に対して助言を行った。
研究機器貸し出し助成	研究推進部	2	43 助成（応募型）	自主事業	主催事業	平成25年7月3日 平成25年9月9日	日大板橋病院	理学療法士 その他医療従事者	1名、5名 1名、6名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に資するため、理学療法に関する学際的な研究を推進するための助成を行った。研究助成公募によって申請のあった研究計画について、選考会議で申請内容を匿名化したうえで審議し、理事会にて助成採択を決定し、助成交付を行った。公募方法は、東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュース・広報誌により行った。対象は理学療法士及びその他医療従事者とした。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	フェッパポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
理学療法研究法講習会	研究推進部	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月30日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士	58名 5名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に資するため、理学療法に関する学際的な研究を推進するための講習会を行った。実施内容は以下の通りとした。 1) 「人工関節置換術における理学療法評価と治療」 苑田会人工関節センター病院 美崎定也先生 2) 「運動器疾患における理学療法研究の進め方」 苑田会人工関節センター病院 古谷英孝先生 公募方法は、東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュース・広報誌により行った。対象は理学療法士及びその他医療従事者とした。
第4回 区中央部・区南部・島しょブロック学術集会	業務推進部	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年10月19日	専門学校東京医療学院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	6名 3名 66名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に寄与するため、学術集会を開催した。テーマは、「ボディイメージ研究と認知神経リハビリテーション」講師は、山手千里先生（東京衛生学園専門学校）。また、講演以外にも理学療法士の研究成果報告として多くの一般演題発表が行われ、活発な質疑応答がなされた。
区西南部・区西部ブロック学術大会	業務推進部	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月17日 平成25年2月6日	慶応大学 北里記念講堂 都士会事務所	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	16名 2名 188名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に寄与するため、学術集会を開催した。参加者は、経験年数の浅い者が多かったが、最新の知識を学ぶ機会のみならず、症例報告や研究報告を行う機会として学術の研鑽に活発な論議が為された。
第4回 南多摩西多摩ブロック学術集会	業務推進部	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月17日	多摩リハビリテーション学院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	11名 131名 9名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に寄与するため、学術集会を開催した。参加者は、理学療法士だけでなく他職種や一般都民で131名であった。一般演題発表は、ポスター口述発表でPT22演題、OT2演題、ST1演題の合計25演題の発表があり、活発に討議された。
第6回 区東部・東北部ブロック学術集会	業務推進部	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月15日	首都大学東京荒川キャンパス	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	1名 132名 6名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に寄与するため、学術集会を開催した。講演Ⅰでは「臨床からみた機能解剖」を、講演Ⅱでは、「介護保険サービスと障害者総合支援法による障害福祉サービスの現状と展望」を、講演Ⅲでは、「在宅での装具対応から見えてきた「急性期」「回復期」「生活期」にできることで、副題が在宅訪問総数延べ4000件超えの経験より（脳卒中患者を中心に）」についての3講演を行った。
第4回 北多摩ブロック研修会 症例研究発表会	業務推進部	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月16日	社会医学技術学院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	15名 104名 20名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に寄与するため、症例研究発表会を開催した。演題数は、37題（理学療法士：32題、作業療法士：5題）であった。
第33回東京都理学療法学会「一般公開講座及びその他学会」準備	第33回都士会学会準備委員会	2	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年5月1日 平成25年6月24日 平成25年9月18日 平成25年10月28日 平成25年12月3日 平成26年1月16日 平成26年2月27日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士	7名 15名 15名 14名 15名 15名 14名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士における学術並びに科学技術の振興のために、理学療法及び医学等の関連領域に関するセミナー・教育講演、ならびに理学療法に関する基礎研究・臨床研究の成果についての発表を企画する。これらの企画を通じて、理学療法士の人材育成を図る。また、都民を対象に「大都市東京における理学療法士の役割～様々な領域で働く理学療法士からの提言～」と題して公開講座を開催する予定である。
島しょ地域における理学療法士の活動状況調査	業務推進部	3	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年9月29日～10月1日	島しょ地域	理学療法士	10名	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展に寄与するため、東京都理学療法士協会の島しょ地域における理学療法士の活動状況を調査した。本調査目的は、島しょ地域における理学療法士の活動状況を把握し、地域社会の発展に理学療法士がどのような活動をすれば寄与できるかを確認することである。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
第4回三士会合同訪問リハビリテーション実務者セミナー	保健福祉局	3	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月8日、9日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	39名 16名	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展に寄与するため、訪問リハビリテーションに従事する人材育成事業を開催（国会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士会合同セミナー）した。本セミナーは、入院期間が短縮化にともない医療的対応を必要とする在宅療養患者の急増を踏まえ、テーマを「医療的なリスク管理や難病に対する医療従事者として求められること」とした。
介護保険・在宅分野における卒後教育セミナー	介護保険部	3	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月15日	中野サンプラザ 研修室2	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	2名 4名 3名	日本理学療法士協会HP、都士会HP 都士会ニュース 東京都作業療法士会および東京都言語聴覚士会の広報媒体	地域社会の健全な発展に資するため、介護保険制度の基礎知識や実際のリハビリテーションに関する研修会を開催した。介護保険に関与する医療従事者及び患者家族などが参加し、現状制度における各専門職の役割や家族との連携の必要性などについて講演がなされた。また、地域における連携を強化する目的で他職種間における連携の現状と課題などについて検討がなされた。
介護保険関連の相談事業	介護保険部	3	35相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年9月23日	東京総合保健福祉センター 江古田の森	一般都民 理学療法士	10名 2名	ポスター	地域社会の健全な発展に資するため、東京総合保健福祉センター江古田の森で開催された一般都民向けの介護保険およびリハビリテーションに関する相談ブースを設け、相談事業を実施した。当日は、介護保険の申請方法や要介護認定に関する質問などが寄せられ、介護保険関係に勤務する本会会員である理学療法士が相談助言に当たった。
理学療法フェスタ2013	広報局	3	35相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年9月3日	日本理学療法士協会事務局	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	約1000名	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展に資するため、都庁展望室を使用し都民に対して理学療法の啓蒙を兼ねた相談事業を実施した。会場内では、理学療法士の活動紹介を記したパネルを展示した。また、個別相談コーナーでは、理学療法士の専門的な見解を伺いたい、理学療法を受けるにはどのような手続きが必要か、高齢者の介護をしているが、移乗動作介助に困っているため専門的な技術を学びたいなど多種多様な相談が寄せられた。相談には、本会会員である理学療法士が個別に対応した。
理学療法フェスタ 2013	外宣部	3	38キャンペーン（〇〇月間）	自主事業	主催事業	平成25年8月10日	東京都庁45階南展望室	一般都民	約1000名	都士会HP 都士会ニュース チラシ作成し当日配布	地域社会の健全な発展に資するため、都庁展望室を使用し都民に対して理学療法の啓蒙を兼ねた相談事業を実施した。会場内では、理学療法士の活動紹介を記したパネルを展示するとともにチラシを作成し来場者に配布した。また、個別相談コーナーでは、理学療法士の専門的な見解を伺いたい、理学療法を受けるにはどのような手続きが必要か、高齢者の介護をしているが、移乗動作介助に困っているため専門的な技術を学びたいなど多種多様な相談が寄せられた。相談には、本会会員である理学療法士が個別に対応した。
災害対策委員	災害対策委員会	3	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業・共催事業	平成26年2月8日	中野サンプラザ	理学療法士	32名	都士会ニュース 都士会HP	平成23年3月11日の東日本大震災のような災害時の対応について、医療、福祉関係者でも、避難所での対応等、様々な場面で課題が浮き彫りとなった。理学療法士が地域社会へ貢献することを目的として、理学療法士のみならず、リハビリテーション従事者の災害対策に関する啓蒙や、災害医療に関する知識向上に取り組み、東京都民、被災者に対して迅速に対応できるよう研修会を開催した。具体的には、BLS (Basic Life Support) の講習も盛り込み、基本的一時救命処置についての知識・技能向上も図る目的で企画したが、45年ぶりの大雪の為中止となった。尚、本事業参加予定者には個別に日本救急教育機構が行うBLS研修会に振り替えて申し込み受講する予定である。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
生活期における3団体共通の評価表作成	生活期共通評価表作成委員会	3	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～平成26年3月31日		理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	30事業所	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展に資するため、在宅療養する都民の日常生活を把握し、具体的な治療や指導を提供できるように本会、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会合同で評価表を作成するための調査を実施した。本評価表の作成により、生活期および介護保険利用者の状態変化・改善度を把握することができ、適切な福祉を提供することができると思われる。
都民の各種スポーツ活動のメディカルサポート支援事業	スポーツの理学療法委員会	3	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成25年8月10, 11, 14日	神宮球場・横浜スタジアム	一般都民 (大会参加の中学生)	60名	都士会ニュース 都士会HP	地域社会の健全な発展に資するため、平成25年8/10, 11, 14日に東京都および神奈川県で開催された全国軟式野球大会におけるメディカルサポートに理学療法士を派遣して、球児の怪我の予防等に関与した。尚、日本理学療法士協会から委託されて、静岡県士会・神奈川県士会と共同で都士会がサポートをした
都民の各種スポーツ活動のメディカルサポート支援事業	スポーツの理学療法委員会	3	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成25年5月5日 平成25年9月23日	深川スポーツセンター	一般都民 (大会参加の都民)	45名	都士会ニュース 都士会HP	地域社会の健全な発展に資するため、平成25年5月5日、9月23日に東京都で開催されたアジア国際空手道選手権大会および全関東総合空手道選手権におけるメディカルサポートに理学療法士を派遣し選手のコンディショニングサポートを実施した
理学療法士の「倫理」問題に対する相談助言事業	倫理委員会	3	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年11月2, 3日	幕張メッセ	一般都民	5名	都士会HP	地域社会の健全な発展に資するため、本会が定める「倫理規定」に沿った活動を通じて、社会の信頼と期待を負託された公益社団法人として発展するため、理学療法士の倫理に関する問題を広く都民から受ける窓口を設置した。具体的には、本会が主催する学会や公開講座などの際に相談窓口を設置し、都民からの相談に応じた。
北多摩ブロック研修会「他職種連携セミナー」	業務推進部	4	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年10月5日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	9名 22名	都士会HP 都士会ニュース	高齢者の福祉の向上を目的として、理学療法士及びその他の医療従事者を対象として研修会を開催した。具体的な内容としては、かかりつけ医の立場から「講師：井上俊之氏（たんぽぽクリニック）」ケアマネジャーの立場から「講師：天野勝久氏（ケアサポートあすなる）」訪問リハビリテーションの理学療法士立場から「講師：越坂部修一氏（SAKURA訪問看護ステーション）」に高齢社会における他職種連携の重要性についてご講演を頂いた。
介護保険サービスに関する情報提供及び相談助言に関する事業	介護報酬部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	随時	ホームページ等	一般都民 理学療法士	不特定多数	都士会HP	高齢者の福祉の向上に資するため、一般都民を対象として本懐ホームページ上にて厚生労働省老健局作成の「介護サービス関係Q&A集」や「難行患者等に対する障害程度区分認定」など介護保険サービスの情報を提供し、わかりやすく説明を実施した。さらに、介護保健サービスに関わる問合せをホームページ上にて受け付け、随時、相談助言を実施した。
市区町村及び公共性のある団体からの保健・福祉関連事業における相談事業	保健福祉局	4	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成25年4月20日 平成25年5月18日 平成25年6月22日 平成25年7月20日 平成25年8月10日 平成25年9月7日 平成25年10月5日 平成25年11月4日 平成25年12月15日 平成26年1月11日 平成26年3月8日	社会医学技術学院 東京都多摩障害者スポーツセンター	一般都民 (障害者、家族) 理学療法士 その他医療従事者	計15名 計13名 計15名 計14名 計18名 計15名 計17名 計25名 計24名 計18名 計24名	都士会HP 都士会ニュース	高齢者の福祉の向上に資するため、都内在住の高齢者を対象に理学療法に関する相談、助言事業を実施した。また、同時に会場内で高齢者に多い廃用症候群に対する体操やレクレーション・情報交換を行う場所を提供する他、他団体の企画する公益事業に対して理学療法士の専門的な立場から援助した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
「介護の日」イベント協力	保健福祉局	4	34 体験活動等	自主事業	共催事業	平成25年11月11日	西東京市アスタ	一般都民 理学療法士	20名 7名	市報、パンフレット 都士会ニュース	高齢者の福祉の向上に資するため、「介護の日」のイベント協力として高齢者疑似体験ブースを設置した。具体的には、一般都民が高齢者疑似装具を装着して起居動作や歩行、階段昇降などの動作を体験頂くとともに、同時に介助者体験として各動作における介助方法について指導を実施した。本事業により、理学療法の専門的な知識技術を高齡社会を支えるマンパワーの育成に活用できたと考える。
第4回三士会合同訪問リハビリテーション実務者セミナー	保健福祉局	4	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月8日、9日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	39名 16名	都士会HP 都士会ニュース	高齢者の福祉の向上に資するため、高齢者を対象とする訪問リハビリテーションに従事する人材育成事業を開催（本会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士会合同セミナー）した。本セミナーでは、多くの疾病を抱える高齢者の急増を踏まえ、テーマを「医療的なリスク管理や難病に対する医療従事者として求められること」とした。
リハビリ相談会	成人福祉部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年6月1日 平成25年9月7日 平成26年2月1日	福生市福祉センター	一般都民	相談件数 計21件	社会福祉協議会 作成の案内文書 (案内文書は、福祉センターおよび各保健福祉機関にて来室した都民の方に配布)、都士会HP	高齢者の福祉の向上に資するため、都民の方々の高齢者のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行った。 ○平成25年6月1日（相談件数：7件） 病院で作った義足が合わなくなったがどうしたらいいか、両側股関節置換術後のリハビリは何をすればいいか、等々片麻痺2件、変形性関節症3件、切断1件、認知症1件の相談があった。 ○平成25年9月7日（相談件数：4件） 病院で作った義足が合わなくなったがどうしたらいいか、という前回の相談から、製作した義肢装具士に来ていただき適合を行った。ほか相談者の母の人工膝関節置換術後のリハビリは何をすればいいか、等々片麻痺2件、切断1件、TKR1件の相談があった。 ○平成26年2月1日（相談件数：10件） 右大腿義足のインナーソケットが差し込みにくいので見て欲しい、ふくらはぎのこむら返りはどうしたらいいか、車椅子の操作方法を教えて欲しい、等の相談のほか、脳卒中片麻痺2件、変股症、腰部ヘルニア、脊椎管狭窄症、足部痛、変形性膝関節症と多彩な疾患の相談があった。 年齢構成は、70歳代6名、60歳代2名、50歳代1名、30歳代1名。男女比（3：7）であった。
福祉祭り リハビリ相談コーナー	成人福祉部	4	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成25年10月6日	福生市福祉センター	一般都民 理学療法士	5名 8名	社会福祉協議会 作成の案内文書 (案内文書は、福祉センターおよび各保健福祉機関にて来室した都民の方に配布)、都士会HP	高齢者の福祉の向上に資するため、福祉まつりに来訪した都民の方々の高齢者のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行った。今回の相談は8件。 相談内容としては、相談者の母（70歳代）の人工膝関節置換術後のリハビリは何をすればいいか、等々があった。その他、相談に来られた対象疾患は、脳卒中2件、切断1件、TKR1件であった。
健康まつりリハビリ相談・ 介護予防体験コーナー	成人福祉部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年10月27日	福生市民野球場	一般都民 理学療法士	0名 7名	福生市健康まつりのパンフレット・ポスター（パンフレットは福生市役所及び各保健福祉機関に配布）都士会HP	高齢者の福祉の向上に資するため、健康まつりに来訪した都民の方々への介護予防の体験として、おたっしや22に基づいた検査項目を体験していただき、さらにリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行う予定であったが、当日台風の影響で中止となった。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
介護保険・在宅分野における卒後教育セミナー	介護保険部	4	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月15日	中野サンプラザ 研修室2	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	2名 4名 3名	日本理学療法士協会HP、都士会HP 都士会ニュース 東京都作業療法士会および東京都言語聴覚士会の広報媒体	高齢者の福祉の向上に資するため、介護保険制度の基礎知識や実際のリハビリテーションに関する研修会を開催した。介護保険に関する医療従事者及び患者家族などが参加し、現状制度における各専門職の役割や家族との連携の必要性などについて講演がなされた。また、高齢者の介護に携わる家族からの質問なども活発に出され理学療法士の専門職的な立場からのレクチャーがなされた。
介護保険関連の相談事業	介護保険部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年9月23日	東京総合保健福祉センター 江古田の森	一般都民 理学療法士	10名 2名	ポスター	高齢者の福祉の向上に資するため、東京総合保健福祉センター江古田の森で開催された高齢者を対象とする介護保険およびリハビリテーションに関する相談ブースを設け、相談事業を実施した。当日は、介護保険の申請方法や要介護認定に関する質問などが寄せられ、介護保険関係に勤務する本会会員である理学療法士が相談助言に当たった。
生活期における3団体共通の評価表作成	生活期共通評価表作成委員会	4	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～平成26年3月31日		理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	30事業所	都士会HP 都士会ニュース	高齢者の福祉の向上に資するため、在宅療養する都民の日常生活を把握し、具体的な治療や指導を提供できるように本会、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会合同で評価表を作成するための調査を実施した。本評価表の作成により、生活期および介護保険利用者の状態変化・改善度を把握することができ、適切な福祉を提供することができると考える。
福祉祭り リハビリ相談コーナー	成人福祉部	5	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成25年10月6日	福生市福祉センター	一般都民 理学療法士	5名 8名	社会福祉協議会作成の案内文書（案内文書は、福祉センターおよび各保健福祉機関にて来室した都民の方に配布）、都士会HP	障害者の支援に資するため、福祉まつりに来訪した都民の方々のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行った。今回の相談は8件。相談内容としては、義足の修理はどのような手続きをとれば行えるのか、等々があった。その他、相談に来られた対象疾患は、脳卒中2件、切断1件、TKR1件であった。
健康まつりリハビリ相談・ 介護予防体験コーナー	成人福祉部	5	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年10月27日	福生市民野球場	一般都民 理学療法士	0名 7名	福生市健康まつりのパンフレット・ポスター（パンフレットは福生市役所及び各保健福祉機関に配布）都士会HP	障害者の支援に資するため、健康まつりに来訪した都民の方々の介護予防の体験として、おたっしや23に基づいた検査項目を体験していただき、さらにリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、本会の理学療法士が助言を行う予定であったが、当日台風の影響で中止となった。
平成25年度第12回キッズフェスタ (子どもの福祉用具展) 出展	小児福祉部	5	39 展示会(〇〇ショー)	自主事業	主催事業	平成25年4月20、21日	新宿 島田療育センターはちおうじ TRC東京流通センター	一般都民 理学療法士	300名以上 14名	ポスター、パンフレット、都士会HP、都士会ニュース	障害者の支援に資するため子どもの福祉機器展に2日間出展し、理学療法士の役割、障害児支援集の紹介、本会の理学療法士が保護者を対象として「立位用具・移動用具の選定と居宅での活用」と題して研修会を開催した。また、都内における小児リハビリテーションマップ(本会作成)の紹介も行い、都民の誰もが小児リハビリテーションを受けられる体制支援を行った。本事業の具体的な内容は以下の通りである。 *保護者から募集したアイディアグッズの紹介・展示 *アイディアグッズ集の配布(240部配布) *保護者向け研修会実施(100名程度) *(仮)小児リハビリテーションマップの紹介

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
障害児に関わる他職種向け講座 1	小児福祉部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月9日	新宿ルノアール 東京都立北療育 医療センター	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	37名 7名 8名	都士会HP 都士会ニュース	障害者の支援に資するため、下記のテーマにて研修会を開催した。テーマ：「発達に気になる子への生活動作・運動の教え方」～不器用さに対する具体的な支援方法～ 講師：鴨下賢一氏（静岡県立こども病院 作業療法士） （参加者：保護者2名、保育士・児童指導員19名、教員11名、PT7名、OT6名、心理2名、その他5名の計52名） 具体的には、子どもの発達や日常生活動作についての講義、発達が気になる子どもの不器用さに対する具体的な支援方法、事例紹介（動画）などの内容でした。 また、参加者が実際に自助具を直接触れることもでき、具体的な使用方法について講師に尋ねる場面もみられました。研修会終了後に行った参加者アンケートでは、「今すぐに活用できる内容でした。出来ないことをやらせるのではなく、出来るように工夫をしていくことの大切さに気付きました。」「普段の療育の中で活かせることが多くありました。子どもの初体験が楽しく、嬉しい体験になるような働きかけをしていきたいと思います。」という明日から役立つ研修会であったというコメントを多く頂いた。
小児リハビリテーションマップの作成	小児福祉部	5	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年5月31日 平成25年6月21日 平成25年11月9日 平成26年1月19日	都士会HP	一般都民 理学療法士	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	障害者の支援に資するため、東京都内の小児リハビリテーション施設の情報を集約し、障がい児・者を持つご家庭に対する情報提供を目的に小児リハビリテーションマップを作成した。 H25年度内で掲載承諾の確認を取れた44施設の情報を本会ホームページにてH26年度の上半期中に情報開示する予定である。情報開示後は、お問い合わせ窓口を設置し、随時、情報の追加修正を受付する予定である。
リハビリ相談会・体操教室（西東京市民まつり）	健康増進部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年11月9日	西東京いこいの森公園	一般都民	206名	都士会HP	障がい者の支援に資するため、リハビリ体操教室（セラバンドを用いた簡単な体操指導）や転倒予防としてバランス測定（家庭用ゲーム機を用いたバランス能力の測定）など開催した。当日は、脳卒中片麻痺の方々などが普段の生活の中でできる運動方法を知りたいと参加されていた。
機器開発助成	PT関連機器開発委員会	5	43 助成（応募型）	自主事業	主催事業	平成25年5月9日 平成25年5月13日 平成25年6月12日 平成25年11月20日	東京衛生学園専門学校	一般都民 理学療法士	2名 1名 3名	都士会HP 都士会ニュース パンフレット郵送	障がい者の支援に資するため、理学療法に関する機器開発の助成を行う事業である。本会ホームページやニュースにて募集する他、日本リハビリテーション工学協会からの機器開発啓蒙依頼にも協力した。しかし、問い合わせは多くあったが、正式な応募は0件であった。
国際福祉機器展視察	PT関連機器開発委員会	5	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年9月17日 平成25年9月19, 20日	東京衛生学園専門学校 東京ビックサイト	一般都民 理学療法士	2名 3名	都士会HP 都士会ニュース	障がい者の支援に資するため、国際福祉機器展にて理学療法に関連する機器開発及び研究の情報収集を行った。本調査結果は、来年度の募集要項など反映させる予定である。
全国障害者スポーツ大会を支援する事業	スポーツの理学療法委員会	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年9月7日	専門学校 社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	25名	都士会ニュース 都士会HP	障がい者の支援に資するため、平成25年10/11-14に東京都で開催された全国障害者スポーツ大会のコンディショニングサポートに関わる理学療法士の質的な確保を目的とした講習会を開催した。
全国障害者スポーツ大会およびプレ大会を支援する事業	スポーツの理学療法委員会	5	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成25年5月25, 26日 平成25年10月11～14日	味の素スタジアム・代々木体育館	一般都民 (各種目参加者)	13名 63名	都士会ニュース 都士会HP	障がい者の支援に資するため、平成25年10/11-14に東京都で開催された全国障害者スポーツ大会の大会時および、平成25年5/25 - 26に開催されたプレ大会時に理学療法士を派遣して参加者に対してのコンディショニングサポートを実施した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
施設見学会（理学療法士の仕事を知らう）	外宣部	6	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成25年8月12日～23日	各医療・福祉施設	一般都民 その他医療従事者	36名	都士会HP チラシを作成し、都立高校に配布 医療系進学予備校へ資料発送	教育機関に協力し教育の向上に資するため、理学療法士を目指している高校生を主の対象として職場見学会を開催した。希望者の学業の都合と見学受け入れ施設の日程を本会が調整し、理学療法士の役割などに関する基本的な資料は本会が作成し配布した。また、見学会終了後、施設側、見学者共にアンケート調査を行い、次年度に向けての課題の発見対応に活かした。
スポーツ障害の理学療法に関わる人材の育成事業	スポーツの理学療法委員会	6	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月26日	専門学校 社会医学技術学院	一般都民 理学療法士	3名 30名	都士会ニュース 都士会HP	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資するため、学童期のスポーツ外傷の予防や対応にあたることのできる教員並びに理学療法士を増やすことを目的として研修会を開催した。
都内における理学療法士の活動に関する調査	渉外局	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～平成26年3月31日		一般都民 理学療法士	不特定多数	都士会HP	他の医療・福祉職能団体との連携強化のため、理学療法士の活動の内容に関する調査研究事業を実施した（専用ホームページを運営）。また、都内在勤の理学療法士を対象に診療報酬・介護報酬等に関して情報収集をする他、都民からの問い合わせに対応する窓口を運営した。
診療報酬、介護報酬に関するアンケート調査	医療報酬部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年7月2日～8月16日	杏林大学医学部 付属病院、他	理学療法士他 一般都民	多数	都士会ニュース 都内各施設にFAX 都士会HP	理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究を目的とし、都内における理学療法の実施状況に関するアンケート調査を実施した。調査結果は、第32回関東甲信越理学療法士学会で公表した。
介護保険施設における理学療法士の現状把握に関する事業	介護報酬部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成26年3月1日～平成26年3月15日（調査期間）		理学療法士会員が所属する医療機関・老人保健施設	960施設	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究に資するため、東京都内の介護保険施設に勤務する理学療法士の現状を把握し、介護保険による質の高い理学療法を提供できる環境整備を検討することを目的に調査を実施した。調査方法は医療機関及び老人保健施設施設責任者に往復ハガキにて調査を依頼し実施した。また、調査結果は、ホームページにて都民へ情報公開した。
ニュースにおける体験活動 等	広報部	7	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成25年5月25日 平成25年7月25日 平成25年9月25日 平成25年12月25日		一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物を発行し、年間を通じて都内各地で開催される体験活動の開催案内及び報告を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用した。
ニュースにおける相談・助言	広報部	7	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成25年5月25日 平成25年7月25日 平成25年9月25日 平成25年12月25日 平成26年2月25日		一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物を発行し、年間を通じて都内各地で開催される相談助言事業の開催案内及び報告を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用した。
ニュースにおける調査・資料収集	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年7月25日 平成25年9月25日 平成25年12月25日 平成26年2月25日		一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物を発行し、年間を通じて本会が主催して行う調査資料収集事業に関する協力依頼及び報告を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用した。
ニュースにおける助成（応募型）	広報部	7	43 助成（応募型）	自主事業	主催事業	平成25年5月25日 平成25年7月25日 平成25年9月25日		一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物を発行し、年間を通じて本会が主催して行う研究助成事業等に関する募集案内及び報告を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用した。
ニュースにおける公益性がないその他事業	広報部	7	58 収益事業	自主事業	主催事業	平成25年7月25日 平成26年2月25日		一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物を発行し、本会の収益事業に関する案内及び報告を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用した。
平成25年度通常総会資料の編集と印刷・発送	広報部	7	58 収益事業	自主事業	主催事業	平成25年5月25日		都士会員	約6000名	都士会HP 都士会ニュース 総会資料	平成25年度通常総会資料の編集と印刷・発送

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
『理学療法東京の編集・発刊』	機関誌編集部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年10月22日		一般都民 理学療法士	4～5名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物を発行及び調査研究に資するため、理学療法に関する研究報告及び本会が主催した調査資料収集した報告を「理学療法東京」に掲載した。また、本刊行物は、広く配布するため医療・福祉関係団体及び都民には無償で提供するように努めている。
平成25年度都士会研修会 (1) マイオチューニングアプローチ	都士会研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年6月30日	臨床福祉専門学校	理学療法士	35名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、マイオチューニングアプローチ(MTA)コンセプトによる膝関節の痛みと運動機能障害に対する治療的アプローチに関する講義及び実技の研修会を開催した。講師は、マイオチューニングアプローチ学会会長の高田治実先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
平成25年度都士会研修会 (2) 呼吸器疾患の理学療法	都士会研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年7月27、28日	臨床福祉専門学校	理学療法士	19名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、1.5日のプログラムで呼吸器の解剖・正常生理、病態生理から肺聴診、排痰技術の指導の実技までの一通りの呼吸器の理学療法知識・技術の研修を行った。特に、最終プログラムでは、各受講者の症例検討による討議が行われ、具体的な事例を通じた知識・技術の向上が図られた。講師は、「3学会（日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会）合同呼吸療法認定士」も取得している慶應義塾大学医学部附属病院リハビリテーション部の深井和良先生に依頼した。公募方法は、理学療法士免許取得後5年目までの理学療法士を対象に日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにて募集した。
平成25年度都士会研修会 (3) 心疾患の理学療法	都士会研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年10月12日、13日	臨床福祉専門学校	理学療法士	32名	HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、日本の心疾患に対する理学療法の第一人者である高橋哲也（東京工科大学理学療法学科教授）先生に講義を依頼した。研修会内容は、「心疾患をどう評価し、何に気を付け、どう対応するか」のテーマのもと、ご講義頂いた。特に、急性期心疾患の運動負荷のみならず、我々理学療法士が慢性の運動器障害を有する方に対しての運動負荷をどれくらいの強度で行えばよいのかなど幅広い適応について教示頂いた。さらに、実際の症例検討を含め心電図の異常所見などについても教示頂いた。
平成25年度都士会研修会 (4) 成人片麻痺の評価と治療	都士会研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月1日、2日	臨床福祉専門学校	理学療法士	33名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、脳卒中後の片麻痺に対する評価と治療をBobath法を基に研修会を開催した。講師は、Bobath法のスペシャリストである曾根政富（Basic Course Instructor、順天堂江東高齢者医療センター理学療法士）、保莉吉秀（Basic Course Instructor、順天堂大学医学部附属順天堂医院理学療法士）、大槻暁（順天堂練馬病院理学療法士）、塚田直樹（順天堂東京江東高齢者医療センター理学療法士）の4名の先生方に依頼した。理学療法の代表的な対象疾患であるの脳卒中片麻痺に対する基本的なアプローチ方法について分かり易く教示頂いた。
第10305回理学療法士講習会理学療法士職域拡大セミナー（頭痛の評価と治療）	受託研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年7月7日	法政大学 多摩キャンパス	理学療法士	22名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、頭痛の評価に基づいた治療的アプローチに関する講義及び実技の講習会を開催した。講師は、安藤正志、中山彰博の2名の先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チャットポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
第10314回理学療法士講習会『ボバース概念に基づく脳性麻痺児の評価と治療』	受託研修部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年8月23日～25日	順天堂大学医学部附属順天堂医院	理学療法士	28名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、3日間のプログラムでボバース概念に基づく評価をもとに脳性麻痺児に対する治療的アプローチに関する講義及び実技の講習会を開催した。講師は、新保松雄、北原エリ子、丸森睦美、榊原僚子、石垣栄司の4名の先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
理学療法士講習会 痛み・麻痺・運動機能障害に対するマイオチューニングアプローチの理論と実践	受託研修部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年8月24、25日	臨床福祉専門学校	理学療法士	26名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、2日間のプログラムでマイオチューニングアプローチ(MTA)コンセプトの理論に基づく運動機能障害に対する治療的アプローチに関する講義及び実技の講習会を開催した。講師は、マイオチューニングアプローチ学会会長の高田治実先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
第10323回理学療法士講習会 Myofacial Release(Takei Consept) ～基礎から応用～	受託研修部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年9月14日～18日	首都大学東京 荒川キャンパス	理学療法士	43名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、5日間のプログラムでMyofacial Release(Takei Consept)の評価に基づく基礎から応用までの治療的アプローチに関する講義及び実技の講習会を開催した。講師は、竹井仁、来間弘展、勝又泰貴、金子満寛の4名の先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
第10332回理学療法士講習会『成人片麻痺の評価と治療』	受託研修部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年9月21日～23日	順天堂大学東京江東 高齢者医療センター	理学療法士	30名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、脳卒中後の片麻痺に対する評価と治療をBobath法を基に研修会を開催した。講師は、Bobath法のスペシャリストである曾根政富(Basic Course Instructor、順天堂江東高齢者医療センター理学療法士)、新保松雄(Basic Course Instructor、順天堂大学医学部附属順天堂医院理学療法士)、保苅吉秀(Basic Course Instructor、順天堂大学医学部附属順天堂医院理学療法士)、塚田直樹(順天堂大学東京江東高齢者医療センター理学療法士)の4名の先生方に依頼した。理学療法の代表的な対象疾患であるの脳卒中片麻痺に対する基本的なアプローチ方法について分かり易く教示頂いた。
第10305回理学療法士講習会理学療法士職域拡大セミナー(顎関節障害の評価と治療)	受託研修部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年11月17日	法政大学 多摩 キャンパス	理学療法士	25名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、顎関節障害の評価に基づく治療的アプローチに関する講義及び実技の講習会を開催した。講師は、安藤正志、秋山純和の2名の先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
第10332回理学療法士講習会 脊柱・体幹の触診機能解剖	受託研修部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年12月14、15日	首都大学東京	理学療法士	56名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、2日間のプログラムでMyofacial Release(Takei Consept)に基づく脊柱・体幹の触診機能解剖に関する講義及び実技の講習会を開催した。講師は、竹井仁、来間弘展、宇佐英幸の3名の先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	ウェブサイト			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
新人教育プログラム第1回研修会	新人教育部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年8月9日	首都大学東京 荒川キャンパス	理学療法士	233名 うち都士会員 200名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、理学療法士を対象に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成のための研修会を実施した。実施内容は以下の通りであった。 必須初期研修 (A×5コマ) A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント (安全管理と感染予防含む) A-4 人間関係および接遇 (労働衛生含む) A-5 理学療法における関連法規 (労働法含む) 公募方法は、東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
新人教育プログラム第2回研修会	新人教育部	8	33講座、セミナー、育成	委託事業		平成25年9月14日	首都大学東京 荒川キャンパス	理学療法士	381名 うち都士会員 354名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、理学療法士を対象に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成のための研修会を実施した。実施内容は以下の通りであった。 B理学療法の基礎：B-1 一次救命処置と基本処置 D理学療法の専門性：D-3 理学療法の研究方法論 (EBPT 含む) E理学療法における人材の育成：E-3 国際社会と理学療法 公募方法は、東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
新人教育プログラム第3回研修会	新人教育部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月1日	首都大学東京 荒川キャンパス	理学療法士	311名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、理学療法士を対象に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成のための研修会を実施した。実施内容は以下の通りであった。 必須初期研修 (A×5コマ) A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント (安全管理と感染予防含む) A-4 人間関係および接遇 (労働衛生含む) A-5 理学療法における関連法規 (労働法含む) 公募方法は、東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
新人教育プログラム第4回研修会	新人教育部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月8日	首都大学東京 荒川キャンパス	理学療法士	363名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、理学療法士を対象に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成のための研修会を実施した。実施内容は以下の通りであった。 B理学療法の基礎・D理学療法の専門性・E理学療法における人材の育成から1コマずつ B-1 一次救命処置と基本処置、B-2 クリニカルリーズニング B-3 統計方法論、B-4 症例報告・発表の仕方 D-1 社会の中の理学療法、D-2 生涯学習と理学療法の専門領域 D-3 理学療法の研究方法論 (EBPT 含む)、D-4 理学療法士のための医療政策論 E-1 臨床実習指導方法論、E-2 ティーチングとコーチング (コミュニケーションスキル含む) E-3 国際社会と理学療法 公募方法は、東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
新人教育プログラム第4回研修会ビデオ視聴会	新人教育部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年3月15日	首都大学東京 荒川キャンパス	理学療法士	200名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成のための研修会を実施した。実施内容は以下の通りであった。 B理学療法の基礎・D理学療法の専門性・E理学療法における人材の育成から1コマずつ B-2 クリニカルリーズニング D-2 生涯学習と理学療法の専門領域 E-1 臨床実習指導方法論 対象は、2月15日に実施した第4回新人教育プログラム研修会に大雪のため参加できなかった受講者の理学療法士とし、撮影したビデオ映像による研修会とした。
教材資料貸出	教材資料部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～平成26年3月31日まで 平成25年6月13日 平成26年3月16日	順天堂医院 臨床福祉専門学校	理学療法士	8名	都士会HP 都士会ニュース 理学療法 東京	理学療法士の知識・技術向上を目的とし実施した。内容は学会・研修会を撮影し、DVDの貸し出しを行った。東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
英語論文紹介	教材資料部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～平成26年3月31日まで随時 平成26年2月18日		理学療法士 その他医療従事者	6名	都士会HP	理学療法の知識や技術の向上を目的とし実施した。内容は英語論文を日本語要約し、東京都理学療法士協会HPに解説とともに紹介した(今年度は6本の論文を紹介)。対象は、理学療法士及びその他医療従事者とした。
「栄養士が理学療法士に求めること」研修会	渉外部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成26年2月5日	都士会事務局	一般都民 理学療法士	14名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、管理栄養士を招いて「理学療法士も知っておきたい栄養管理」と題して研修会を開催しました。具体的な内容は、理学療法士は身体機能、能力を活かすために栄養学を知ることの大切さを教示頂きました。
診療報酬、介護報酬座談会開催に関する事業	医療報酬部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年3月6日	TKP渋谷カンファレンスセンター	理学療法士	24名	都内各施設に ファックス 都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的とし、診療報酬・介護報酬に関する座談会を開催した。内容は、東京都民が理学療法およびリハビリテーションを難なく受けられる社会づくりのために、2014年度の診療報酬改定をふまえた情報交換を行った。公募方法は、東京都理学療法士協会HP及び都内各施設にFAXを送ることにより行った。対象は理学療法士とした。
区西南部・区西部ブロック研修会「吸引実技講習会」	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成25年4月11日 平成25年7月6日	東京都理学療法士協会事務所 三茶しゃれな一ど	理学療法士 その他医療従事者	(4.11) 理学療法士8名 (7.6) 理学療法士34名 その医療従事者6名、一般都民7名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的とし、気管吸引の実技研修会を実施した。講師には、気管吸引に関する書籍を執筆しているスペシャリストである看護師に講師を依頼した。本研修会では、日常的に気管吸引業務を行っている看護師に技術のコツも教示頂いただけではなく、最新の知見についても教示頂いた。
北多摩ブロック研修会「新人セミナー」	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年7月20日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	5名 61名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、各リハビリテーション分野でそれぞれ活躍されている理学療法士の業務や役割について講演をいただいた。また、講演終了後には、シンポジウムが行われ、参加者と講師とで活発な意見交換が行われた。
第1回 区中央部・区南部・島しょブロック研修会	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年7月27日	聖路加看護大学	一般都民 理学療法士	60名 69名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法およびリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する目的として、理学療法およびリハビリテーション等に関する講演「研究デザインの臨床応用 呼吸理学療法から考える 講師:松本直人先生(専門学校東京医療学院)」を実施した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チャットポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
南多摩西多摩ブロック研修会	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年9月6日	八王子学園都市センター	理学療法士 その他医療従事者	150名 5名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、「呼吸リハビリテーション ～いつでも どこでも 誰とでも～」をテーマに倉田 考徳先生（南多摩病院 理学療法士）を講師に迎えて研修会を開催した。参加者には、理学療法士だけでなく、作業療法士、看護師の他医療従事者の参加もあった。研修会の具体的な内容は、COPDの病態から評価方法、アプローチに至るまで模擬体験を踏まえながらとても分かりやすい内容だった。講演後も活発な質疑応答が行われ、日々の実践と理学所見評価の重要性がわかるとても貴重な機会となった。
区西北ブロック研修会① 地域リハビリテーション～生活期におけるリハビリテーションのありかた～	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年9月11日	板橋グリーンホール	理学療法士 その他医療従事者	147名 14名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、区西北部地域リハビリテーション支援センターの責任者である中島英樹医師（東京都保健医療公社豊島病院）による講習会を実施した。下記はその内容である。 ①地域リハビリテーションとは ②生活期に向けた急性期・回復期のリハビリテーションの在り方は？ ③生活期に向けた、区西北部地域リハビリテーション支援センターとしての取り組み ④効果的な地域連携に向けて ⑤生活期におけるリハビリテーション医療の一例（痙縮に対するボツリヌス療法）
北多摩ブロック研修会「他職種連携セミナー」	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年10月5日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	9名 22名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、高齢社会における他職種連携の重要性を再考する研修会を開催した。講師は、高齢者の医療・保健・福祉の分野でご活躍されている方々に依頼し、それぞれの立場からその重要性についてご講演を頂いた。講師は、かかりつけ医の立場から「講師：井上俊之氏（たんぼぼクリニック）」ケアマネジャーの立場から「講師：天野勝久氏（ケアサポートあすなる）」訪問リハビリテーションの理学療法士立場から「講師：越坂部修一氏（SAKURA訪問看護ステーション）」。
第3回 北多摩ブロック研修会「吸引研修会」	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月5日 平成25年11月12日	社会医学技術学院	理学療法士 その他医療従事者	48名 11名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、吸引研修会（座学・実技）を開催した。具体的には、地域で働く理学療法士や作業療法士が気管吸引に必要な知識と技術講習を実施した。講師は、南雲 健吾氏（リハビリ企画りは職人） 寄本 恵輔氏（国立精神・神経医療センター） および他名に依頼した。
第4回 南多摩西多摩ブロック学術集会	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年11月17日	多摩リハビリテーション学院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	11名 131名 9名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、特別講演を含む学術集会を実施した。参加者は、理学療法士だけでなく他職種や一般都民で131名であった。特別講演として「地域在住高齢者への支援の在り方～軽度認知症・要支援高齢者～」をテーマに東京医療学院大学保健医療学部リハビリテーション学科の吉井智晴氏に講演いただいた。
区中央部・区南部・島しょブロック研修会	業務推進部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年3月16日	東京慈恵会医科大学付属病院	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	20名 120名 7名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、「心疾患に対する運動療法入門 有酸素運動からレジスタンストレーニングまで」と題して高橋哲也氏（東京工科大学医療保険学部）に講師を依頼し研修会を開催した。
介護保険・在宅分野における卒後教育セミナー	介護保険部	8	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月15日	中野サンプラザ研修室2	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	2名 4名 3名	日本理学療法士協会HP、都士会HP 都士会ニュース 東京都作業療法士会および東京都言語聴覚士の広報媒体	理学療法士の知識・技術向上のため、介護保険制度の基礎知識や実際のリハビリテーションに関する研修会を開催した。介護保険に関与する医療従事者及び患者家族などが参加し、現状制度における各専門職の役割や家族との連携の必要性などについて講演がなされた。また、特に経験の浅い理学療法士を対象として介護保険における理学療法士の役割について経験豊富な理学療法士からレクチャーがなされた。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
ニュースにおける講座・セミナー・育成	広報部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年5月25日 平成25年7月25日 平成25年9月25日 平成25年12月25日 平成26年2月25日		一般都民 理学療法士 その他医療従事者	不特定多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識技術の向上に資するため、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用した。
他団体との交流連携、協力に関する事業	渉外局	9	34 体験活動等	自主事業	共催事業	平成25年6月25日 平成25年12月7日 平成26年3月23日	東京都心身障害者福祉センター	理学療法士 その他医療従事者	各日30名 各日2名	都士会HP 都士会ニュース 都身障センターニュース、広報	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、医療・保健・福祉関係団体や障害者団体（障害者スポーツ団体）が主催する公益事業への人的支援を行った。
ナースフェスタ 2013	広報局	9	38 キャンペーン（〇〇月間）	自主事業	共催事業	平成25年4月12日	東京医科歯科大学	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	約1200人	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、東京都看護師協会が主催する「ナースフェスタ」にて都民を対象とした健康相談事業を実施した。具体的な相談内容としては、医療保険や介護保険などの具体的な理学療法施行場面や内容に関する相談に対応した。また、身体機能面の悩みや問題、家族の状況に対する、運動療法・理学療法に関する相談にも対応した。
ナースフェスタ 2013	外宣部	9	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成25年5月12日	新宿駅西口広場	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	約1200人	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、東京都看護師協会が主催する「ナースフェスタ」にて都民を対象とした健康相談事業を実施した。具体的な相談内容としては、医療保険や介護保険などの具体的な理学療法施行場面や内容に関する相談に対応した。また、身体機能面の悩みや問題、家族の状況に対する、運動療法・理学療法に関する相談にも対応した。
士会員の業績調査・資料作成	表彰審査委員会	9	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日		一般都民 理学療法士		都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、理学療法士がリハビリテーション専門職として過疎地医療・小児医療・地域医療・社会福祉などに重要な役割を担っていることを広く都民に啓発した。具体的には、国・都または各種団体が主催する表彰事業に関して協力して、表彰事業に応募するための理学療法士の個人または団体における業績を調査して、資料を作成した。
規約審議	規約審議委員会	9	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成26年2月18日	東京衛生学園専門学校	都士会員	各日5名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、都民を対象として本会に公益事業として求める内容について聴取する機会を設けた。合わせて、都民から理学療法に関する相談も受け付けた。都民からは、健康寿命を延ばすため地域事業で もっと理学療法士に関与して欲しい等の要望が多かった。
理学療法地位向上委員会	理学療法地位向上委員会	9	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年4月17日 平成25年5月17日 平成25年6月10、17、26日 平成25年9月2、12日 平成25年11月26日 平成26年2月12日 平成26年3月6、7日	東京都理学療法士会事務局 板橋区立文化会館グリーンホール 東京慈恵医科大学	一般都民 理学療法士 その他医療従事者	23名 27名 200名	都士会HP 都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉増進のため、理学療法への認識を広める目的で、理学療法士の地位向上に関する講演会・研修会・会議等を開催した
「倫理規程・厳守」に関する講座開催	倫理委員会	9	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年12月25日 平成25年11月17日 平成26年2月2日	慶應義塾大学信濃町キャンパス（区西南部・区西部ブロック学術集会） 豊島区民センター（区西北ブロック学術集会）	一般都民 理学療法士	16名 50名	都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため理学療法士の倫理厳守の意識を高めることを目的として、「倫理規程」に関する研修会及び啓発活動を実施した。具体的には、本会主催の学会及び講習会などにおいて、理学療法士の「倫理規定の重要性」についての研修会を開催するとともに、本会「倫理規程」を学会に参加した理学療法士に配布するとともに本会発行のニュース内に倫理厳守を啓発する内容を掲載した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
平成25年度都士会研修会 (1) マイオチューニングアプローチ	都士会研修部	10	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年6月30日	臨床福祉専門学校	理学療法士	35名	都士会HP 都士会ニュース	先進的な治療アプローチであるマイオチューニングアプローチ(MTA)を習得することを目的とした研修会を開催した。研修会研修会内容としては、膝関節の痛みと運動機能障害に対する治療的アプローチに関する講義及び実技であった。講師は、マイオチューニングアプローチ学会会長の高田治実先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
平成25年度都士会研修会 (2) 呼吸器疾患の理学療法	都士会研修部	10	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年7月27、28日	臨床福祉専門学校	理学療法士	19名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の気管吸引が認められたこともあり、理学療法士には呼吸器の解剖・正常生理、病態生理から肺聴診、排痰技術の指導が求められる。これらの先進的な理学療法の確立のための研修を行った。講師は、「3学会(日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会)合同呼吸療法認定士」も取得している慶應義塾大学医学部附属病院リハビリテーション部の深井和良先生に依頼した。公募方法は、理学療法士免許取得後5年目までの理学療法士を対象に日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにて募集した。
平成25年度都士会研修会 (3) 心疾患の理学療法	都士会研修部	10	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年10月12日、13日	臨床福祉専門学校	理学療法士	32名	都士会HP 都士会ニュース	先進的な医療の発展により心疾患に対する理学療法も高度化している。この先進的な分野において、第一人者である高橋哲也(東京工科大学理学療法学科教授)先生に講義を依頼した。研修会内容は、特に、急性期心疾患の運動負荷について分かり易く教示頂いた。
平成25年度都士会研修会 (4) 成人片麻痺の評価と治療	都士会研修部	10	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成26年2月1日、2日	臨床福祉専門学校	理学療法士	33名	都士会HP 都士会ニュース	先進的な医療の発展に伴い脳の可塑性が注目されている。その中で脳卒中後の片麻痺に対する治療として注目されている、Bobath法を基に講義と実技研修を行なった。講師は、関東甲信越地域では、有名な曾根政富(Basic Course Instructor、順天堂江東高齢者医療センター理学療法士)、保苺吉秀(Basic Course Instructor、順天堂大学医学部附属順天堂医院理学療法士)、大槻暁(順天堂練馬病院理学療法士)、塚田直樹(順天堂東京江東高齢者医療センター理学療法士)の4名の先生方に来ていただいた。
韓国ソウル士会招待講演	渉外局	10	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年6月22日 平成25年6月23日	国際医療センター 吉祥寺市民会館	理学療法士	120名 731名	都士会HP	先進的な理学療法の確立に資するため、友好関係にある韓国ソウル市理学療法士協会から講師派遣頂き、当会主催学会で講演を行っていただいた。国内の状況に留まらず他国の先進的な理学療法に関する講演を頂き、理学療法士の自己啓発や質の向上を図る他、一般都民も健康に対して改め再考する機会となったと考える。また、都内の複数医療施設を訪問して頂き、学会以外の場面でも上記のような啓発活動を行い、先進的な理学療法な確立に努めた。
韓国ソウルの理学療法に関する調査	渉外局	10	36調査・資料収集	自主事業	共催事業	平成25年11月8日～9日	ソウル市三育大学	理学療法士 その他医療従事者	5名 8名	都士会HP 都士会ニュース	他国の先進的な知識技術を都民に還元するため、他国における理学療法を取り巻く現状を調査し、その結果を報告することで都民の医療・保健・福祉の向上を目的とした事業を行った。
循環器講習会開催に対する事業	業務推進部	10	33講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成25年10月3日 平成25年10月24日	都士会事務所 中野コングレス スクエア	一般都民 理学療法士	1名 112名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士を取り巻く医療環境は変化してきている。内部疾患の医学的進歩は目覚ましく、我々を取り巻く環境の中でも高度の知識、技術を必要とされる。循環器分野での最新の医療動向を知ること、都内在勤理学療法士の質の向上を図ることが期待でき、それらにより都民への医療、保健、福祉の向上に貢献することが目的としている事業である。最先端で治療を行っている理学療法士をお呼びしてご講演いただき、会員、医療を受ける都民からの要望の高い事業である。予想を大きく上回る反響があり、会場枠限界まで広げ行った。

(公社)東京都理学療法士協会 平成25年度 定款別 事業報告(案)

事業名	部局	定款事業	チェックポイント			期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
選挙管理委員会	選挙管理委員会	11	58 公益性 が無い その他 の事業	自主 事業	主催 事業	平成26年2月12日	東京大学	都士会員	3名	都士会HP 都士会ニュース	会員の増加に対応するため、本会の理事選挙や総会の在り方なおどについて検討した。
代議員制移行準備	公益法人推進委員会	11	58 公益性 が無い その他 の事業	自主 事業	主催 事業	平成26年2月25日	都士会事務所	都士会員	5名		会員の増加に対応するため、代議員性の導入を検討する